

EBNext 2DX

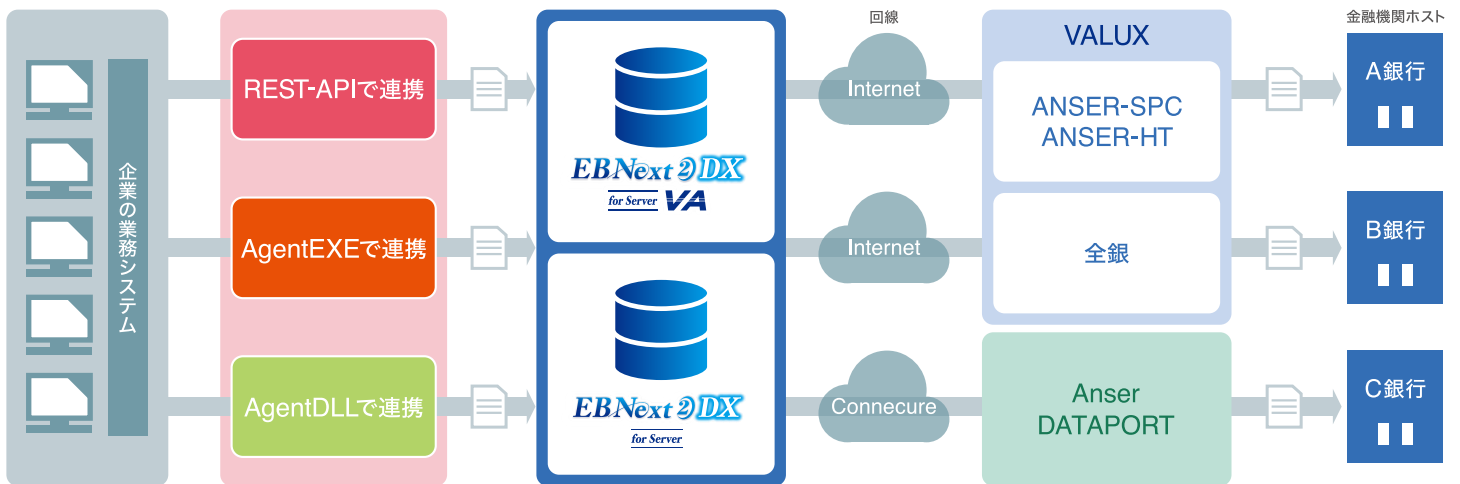
for Server VA

EBNext 2DX

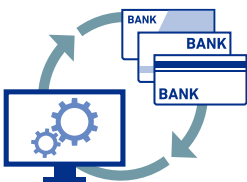
for Server

VALUXやAnserDATAPORT®を介して企業と金融機関とを繋ぐ通信パッケージソフト

EBNext2DX for Server及びEBNext2DX for Server VAは企業の業務システムとの柔軟な連携が可能です。
また、VALUXやAnserDATAPORTにも対応しており、金融機関への接続も容易に実現可能となっています。



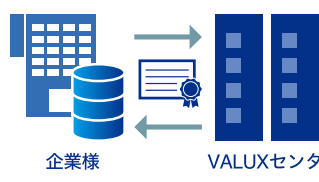
特長1



EB業務自動化

総合振込、入出金明細(全銀)取得といったファイル伝送/取得業務や残高照会、資金移動といったANSEER業務の自動化に寄与します。

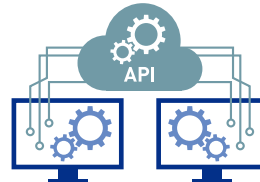
特長2



VALUX対応

VALUXを利用することができる為、お取引をする金融機関がVALUX対応をしていれば本ソフトウェアで容易にマルチバンク取引を実現することが可能です。

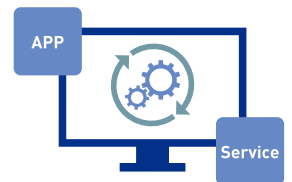
特長3



柔軟なシステム連携

企業側のシステムと柔軟に連携できる仕様となっています。APIを活用した高度な連携やフォルダを介する簡易的な連携まで幅広く実現することが可能です。

特長4



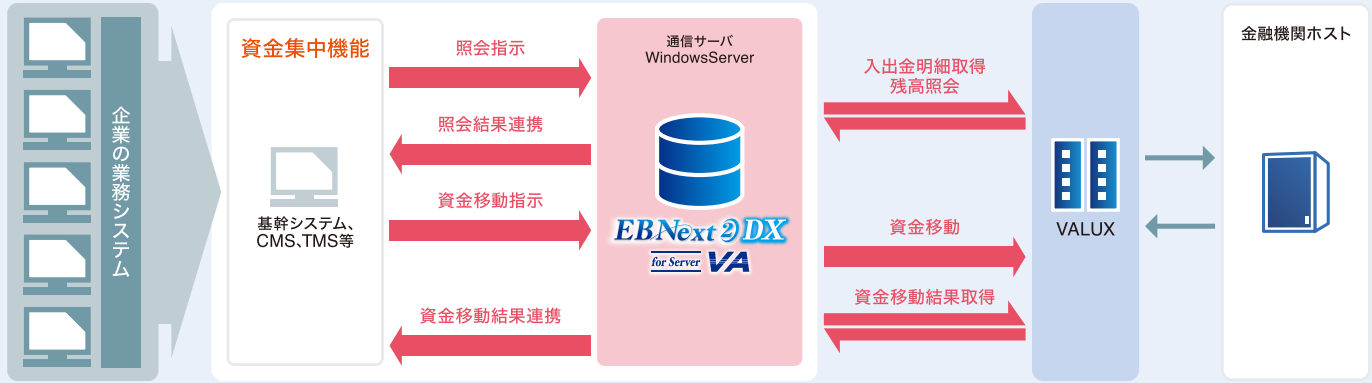
決済通信部品

対金融機関通信に特化している為、ベンダーが提供するアプリケーションやクラウドサービスと組み合わせることで決済機能を補完することができます。

ANSER-SPC (VALUX)、ANSER-HT (VALUX) に対応した通信ソフトウェア

ユースケース 1 資金集中、資金管理業務での活用

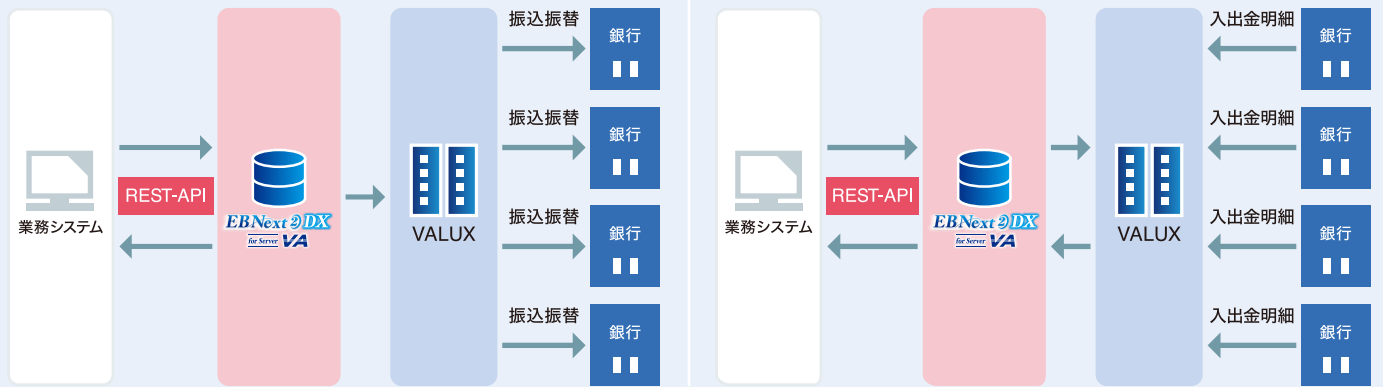
リアルタイムに資金移動/照会を実施する為、基幹システムやCMS・TMSと連携することで企業の資金管理業務を効率化します。



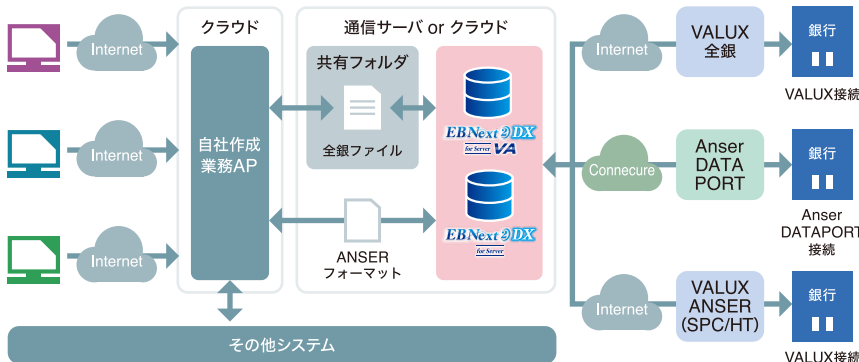
ユースケース 2 業務システムとAPI連携したリアルタイムな送金/照会の実現

急を要する振込も業務システムからシームレスに実行

口座入出金情報を取得することで資金管理業務の一助に



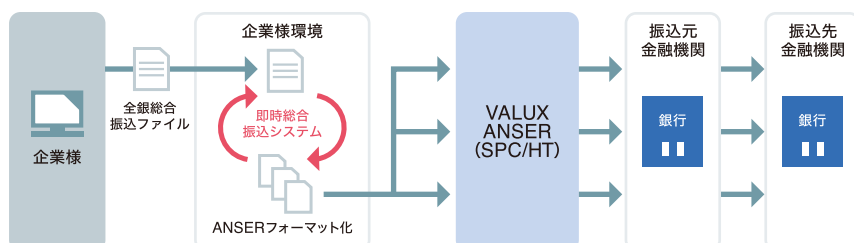
自社作成業務APのリアルタイム決済機能として活用



ご利用可能なサービス

NO	業務	サービスコード	サービス名
1	残高照会	1000	当日・前日・前月末残高照会
2		1100	当日残高照会
3		1200	前日残高照会
4		1300	前月末残高照会
5	取引照会	2400	入出金明細照会(日付指定なし)
6		2700	入出金明細照会(日付指定あり)
7	取引再照会	3400	入出金明細再照会(日付指定なし)
8		3700	入出金明細再照会(日付指定あり)
9	振込振替照会	7300	振込振替照会
10	振込振替依頼	7100	振込振替依頼(登録方式・日付指定なし)
11		7600	振込振替依頼(登録方式・日付指定あり)
12		8600	振込振替依頼(都度指定方式)
13	振込振替依頼取消	7900	振込振替依頼取消

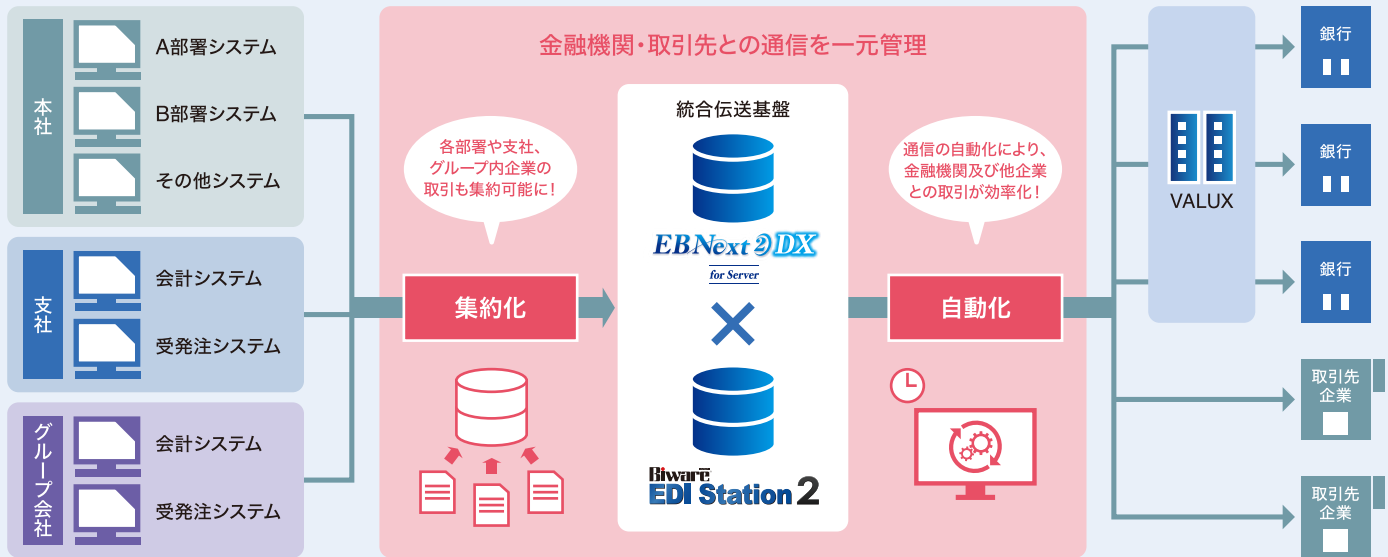
総合振込をANSERフォーマットに変換しリアルタイム処理を実施



全銀ファイル伝送 (VALUX)やAnserDATAPORTに対応した通信ソフトウェア

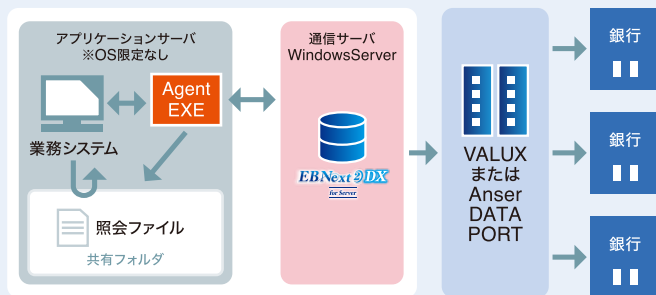
ユースケース 1 企業内/グループ内の統合伝送基盤の構築

EBNext2DX for Serverと連携可能な「Biware EDI Station 2」を並行導入することで、VALUXを利用した金融機関通信から企業同士の通信までオールレンジに対応した統合伝送基盤を構築することができます。「Biware EDI Station 2」は(株)インターコムが提供するソフトウェアです。



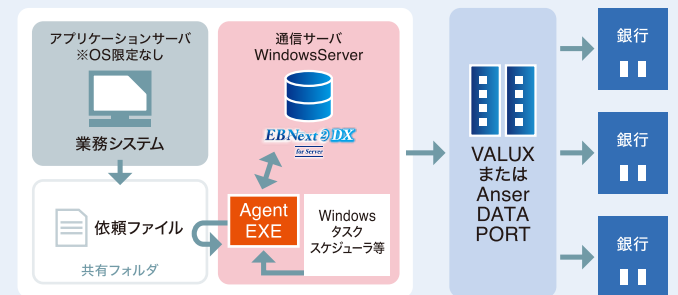
ユースケース 2 伝送業務の自動化をシンプルな構成・低コストで実現

AgentEXEを利用した簡易連携モデル/業務システム側で制御



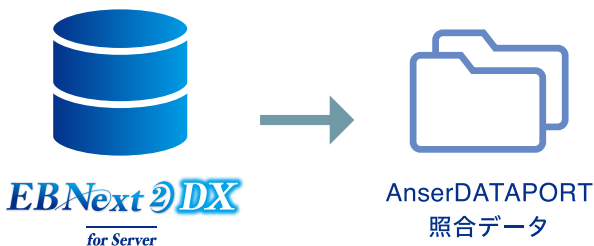
EBNext2DX for Serverで照会ファイルを取得し共有フォルダへ格納するイメージ

AgentEXEを利用した簡易連携モデル/通信サーバ側で制御
Windowsタスクスケジューラと組み合わせることでタイマー実行も実現



共有フォルダから依頼ファイルを取得しEBNext2DX for Serverで送信するイメージ

AnserDATAPORTの照合データ作成機能を実装



企業側の業務システムやアプリケーションの開発・改修を行わなくともAnserDATAPORTの照合データ作成が可能となります。作成した照合データをそのまま送信することでAnserDATAPORTの照合機能をご利用頂けます。

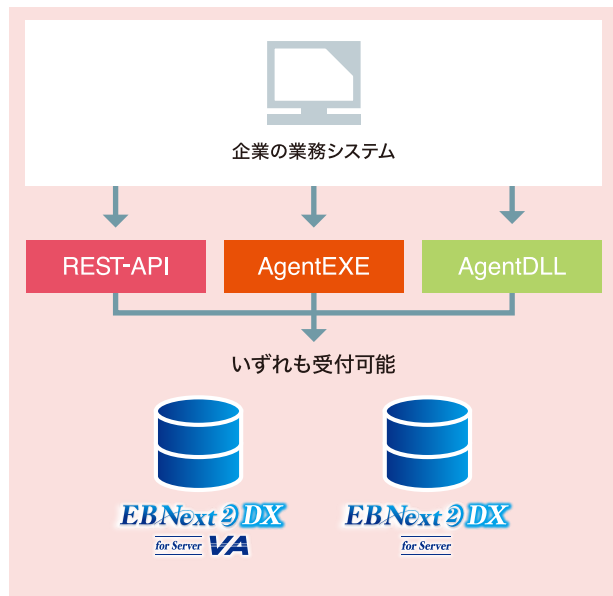
ご利用可能なサービス

種類	全銀ファイル	VALUX	AnserDATAPORT	備考
照会	振込入金通知	○	○	
	振込入金通知 XML	○	×	ZEDIを利用
	入出金取引明細	○	○	
	入出金取引明細XML	○	×	ZEDIを利用
	預金口座振替 (処理結果明細)	○	○	
	金融機関任意照会	○	○	
連絡	総合振込	○	○	
	総合振込XML	○	×	ZEDIを利用
	給与振込	○	○	
	賞与振込	○	○	
	預金口座振替 (依頼明細)	○	○	
	地方税納付	○	○	
金融機関任意連絡	○	○		

EBNext2DX for Server VA / EBNext2DX for Serverの連携方式及び通信方式

3つの接続方式と2つの通信方式を柔軟に選択することで、VALUX / AnserDATAPORTを介したマルチバンク接続を実現。
ネットワークの切替えに伴うシステムの改修や移行作業を大幅に軽減。

業務ソフトに合わせて、3つの連携方式が選択可能



REST-API

業務ソフトからREST-APIで直接データ連携することができ、業務ソフトのサーバーOSが異なっても、通信ソフトサーバー (Windows) と容易に連携が可能です。
Windows、Linux、UNIX、Solaris等、業務ソフトのサーバーOSの制限はありません。

AgentEXE

通信用AgentEXEからデータ連携を行います。
業務ソフトからのEXE呼び出しで実行する、または、Windowsタスクスケジューラ等のタスク管理サービスへのスケジュール登録から実行することが可能です。
※業務ソフト用サーバOSがWindowsのみ利用可能

AgentDLL

通信用AgentDLLからデータ連携を行います。
業務ソフトに組み込んだ利用が可能です。AgentEXEよりもきめ細かい制御が可能です、REST-APIよりも簡単に組み込めます。
※業務ソフト用サーバOSがWindowsのみ利用可能

金融機関が提供するEBサービスに合わせて、2つの通信方式が選択可能

VALUX (インターネット回線)	AnserDATAPORT/Connecure (IP/VPN閉域網)
インターネットを利用し、VALUXを利用可能な金融機関に対してVALUXサービス経由で通信を行うことができます。 ・EBNext2DX for Server : 全銀ファイル伝送 (VALUX) に対応 ・EBNext2DX for Server VA : ANSER-SPC (VALUX) とANSER-HT (VALUX) に対応	IP/VPN閉域網を利用し、AnserDATAPORTを利用可能な金融機関に対してAnserDATAPORTサービス経由で通信を行うことができます。 ※AnserDATAPORTのバスルー方式、タンキング方式の両方の方式に対応しています。 ・EBNext2DX for ServerのみAnserDATAPORTに対応

動作環境 EBNext2DX for Server / EBNext2DX for Server VA

OS環境 (日本語版) :	Windows Server 2022 Windows Server 2019 Windows Server 2016 Windows Server 2012	※プライベートクラウド、仮想環境の利用可能
必要なソフトウェア :	.NET Framework 4.8	
必要なメモリー容量 :	8GB以上推奨	
CPUの性能 :	x64 CPU 4コア 2GHz以上推奨	
ハードディスク :	空き容量100GB以上推奨 (データ量に応じて拡張が必要となります。) 但し、お使いのハードウェアに.Net Framework 4.8がインストールされていない場合は、最小4.5GB別途必要となります。また、実際の運用に必要な空き容量は、データ保存期間と実際に通信するデータにより変わります。なお、通信増強用オプションパックは空き容量30GB以上を推奨します。	
ネットワーク接続環境 :	■ご利用のハードウェア環境でインターネット接続が可能なこと (VALUXをご利用の場合) ■ご利用のハードウェア環境でIP/VPN接続が可能なこと (Connecureをご利用の場合)	

NTT DATA 株式会社NTTデータ四国
第二ビジネス事業部 営業企画部

【その他の付記事項】 ©ANSER, VALUX, Connecure, AnserDATAPORTは、(株)NTTデータの登録商標です。 ©EBNextは、(株)NTTデータ四国の登録商標です。 ©Windows/Windows Server2012/Windows Server2016/Windows Server2019/Windows Server2022は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。 ©全銀システムは、一般社団法人全国銀行協会の登録商標です。 ©ZEDIは、一般社団法人全国銀行資金決済ネットワークの登録商標です。 ©Biware EDI Station 2は、(株)インターコム登録商標です。 ※その他記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または、商標です。